

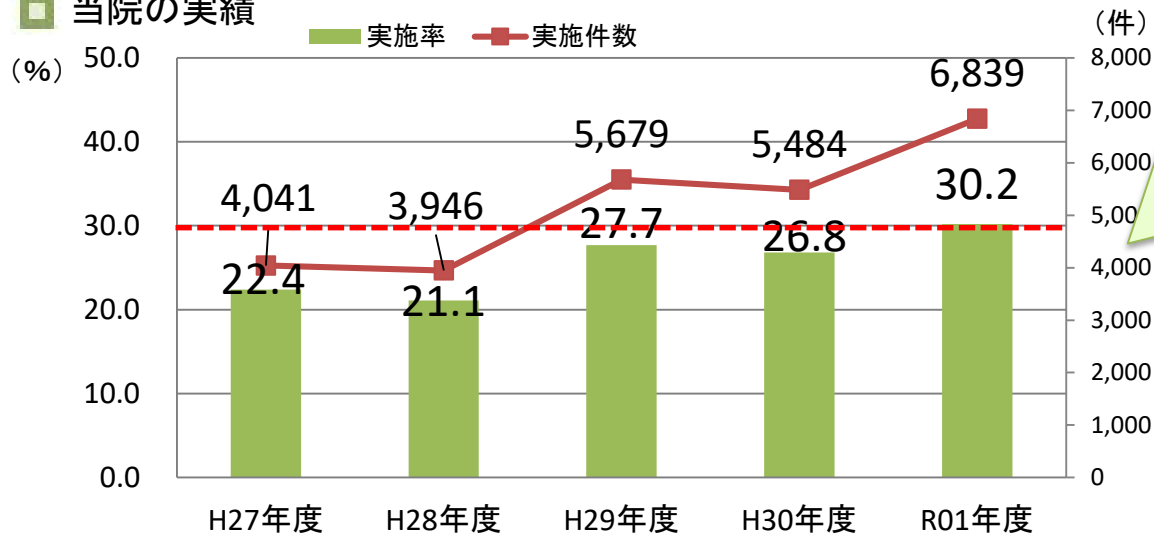
薬剤部：薬剤管理指導実施率

■ 解説：process指標

当院では、平成24年6月より「病棟薬剤業務」を導入し、全入院患者に対する薬剤管理や病棟の薬品管理に努めています。一方で、それまで重点的に行ってきた、個々の入院患者さんに合わせた薬物治療管理や服薬指導を行う「薬剤管理指導」の実施率は、一時的に減少しました。

薬剤管理指導率を高めることは、薬物治療の効果・安全性の向上及び患者満足にも繋がります。現在、多くの時間を費やしている調剤など薬剤部中央業務を効率化し、時間配分を調整し、薬剤師が病棟での薬物治療を支援する体制の強化を図ります。

■ 当院の実績



《自己点検評価》

令和元年度の実績は、前年度より上昇し、実施率の目標を達成しています。各病棟における業務の標準化や効率化を進めた結果と考えています。また、今年度も、実施率30%を目標にしています。

■ 定義

薬剤師が病棟において入院患者に対して、医科診療報酬点数表区分番号B008(薬剤管理指導料)を算定した患者数を、当該期間の全入院患者数で除した値に100を乗じて、%で表したものです。

■ 算式

分子：薬剤管理指導料を算定した患者数

分母：入院患者数